

平成 29 年 10 月 18 日  
国土政策局 離島振興課

## 離島と企業をつなぐマッチング交流会 「しまっちんぐ 2017」を開催します！

－ 8 つの離島地域と 30 の企業・団体によるマッチング交流会－

国土交通省は、平成 29 年 10 月 21 日（土）に、離島と企業をつなぐマッチング交流会「しまっちんぐ 2017」を開催します。8 つの離島地域と 30 の企業・団体が一堂に会し、プレゼンテーションや交流・商談を通じて、活性化プロジェクトの創出を目指します。

※ 国土交通省は、離島と企業をつなぐ「マッチング」の場の提供を通じて、離島の活性化につなげる「しまっちんぐ」プロジェクトを推進しています。

「しまっちんぐ 2017」では、特産品販売や観光振興等、離島地域が考える連携プロジェクトについて、離島と企業との交流・商談等を通じ、事業化を目指します。

これまでに各離島では、行政職員や島で活動する組織・団体等のメンバーにてワークショップを行い、島のビジョンや企業との連携プロジェクトを議論してきました。

### 1. 「しまっちんぐ 2017」概要

日 時：平成 29 年 10 月 21 日（土）13:00～17:30（予定） ※12:30 受付開始

場 所：fabbit 京橋（〒104-0031 東京都中央区京橋 1-1-5 セントラルビル 2階）

参加者：離島地域関係者（行政機関、地域おこし協力隊、NPO 等の団体）、民間企業・団体

内 容：離島地域からのプレゼンテーション、マッチング交流会 等

（会場の都合等により、一般入場はできません。）

### 2. 報道関係者へ

- ・取材を希望される報道関係者は、添付の取材申込用紙に必要事項を記入の上、平成 29 年 10 月 20 日（金）17:00 までに下記問合せ先へ FAX でご送付ください。
- ・当日は FAX でご送付いただいた申込用紙をご持参の上、受付へお越してください。
- ・円滑な運営のため、一部の商談の場等では、取材をお断りする場合があります。

### 3. その他

- ・「しまっちんぐ 2017」の詳細は、特設サイト（<http://shimatching.mlit.go.jp/>）をご覧ください。各島の概要、ビジョン、活性化プロジェクトの他、島民へのインタビュー等、企業に役立つ情報を掲載しています。

参考資料 1：「しまっちんぐ 2017」概要

参考資料 2：しまっちんぐワークショップの平成 29 年度開催実績

参考資料 3：離島と企業をつなぐ「しまっちんぐ」の概要

#### 【問合せ先】

国土交通省 国土政策局 離島振興課 掛井（内線 29615）、中村（恭）（内線 29-636）  
TEL:03-5253-8111 TEL:03-5253-8421（直通） FAX:03-5253-1594



## 「しまっちゃんぐ2017」取材申込用紙

フリガナ 所 属	
フリガナ 氏 名	
電話番号	
E-mail	

取材をご希望される方は、必要事項を記載の上、

平成29年10月20日（金）17：00迄にFAXにてお申し込み下さい。

当日は、受付までお越しく下さい。ご案内いたします。

（※受付時間は12：30～13：00です。それ以外の時間にお越しの場合は、事務局スタッフまでお声がけください。途中退出も可能です。）

円滑な運営のため、一部の商談の場等では、取材をお断りする場合があります。

「取材申込用紙」送付先

国土交通省国土政策局離島振興課 FAX：03-5253-1594

担当：掛井、中村(恭)

## 「しまっちゃんぐ 2017」概要

## 1. 日時・場所

日 時:平成29年10月21日(土)13:00~17:30(予定) ※12:30受付開始  
場 所:fabbit 京橋 (東京都中央区京橋 1-1-5 セントラルビル 2階)

## 2. 参加者

離島側:8地域: 行政、事業者、地域おこし協力隊、団体職員等  
企業側:約 30 企業・団体: 企業担当者

※ 企業側の参加者は、現時点での集計値であるため、前後する可能性があります。

## (参加離島一覧)

	市町村名	島名
1	北海道奥尻町	おくしりとう 奥尻島
2	島根県西ノ島町	にしノしま 西ノ島
3	島根県知夫村	ちぶりしま 知夫里島
4	岡山県笠岡市	かさおか しょとう たかしま しら いししま きたぎしま ま なべしま 笠岡 諸島 (高島、白石島、北木島、真鍋島、 こびしま おおびしま むしま 小飛島、大飛島、六島)
5	広島県大崎上島町	おおさきかみじま 大崎上島
6	愛媛県宇和島市	うわ か いしよとう くしま とじま 宇和海諸島(九島・戸島)
7	長崎県壱岐市	いきのしま 壱岐島
8	鹿児島県三島村	いおうじま 硫黄島

## 3. プログラム(予定)

時間	内容
13:00	開会 今日の趣旨・進め方の説明(事務局より)
13:10~	離島プレゼンテーション(10分×8地域)
14:55~	参加企業紹介
15:30~	交流会
17:30	閉会(予定)

## 会場位置図

場 所:fabbit 京橋

(〒104-0031 東京都 中央区 京橋1-1-5 セントラルビル 2階)

### ■アクセス：

JR「東京駅(八重洲口)」より徒歩4分

東京メトロ東西線・銀座線「日本橋駅」より徒歩5分

東京メトロ銀座線「京橋駅」より徒歩3分



# 昨年度の「しまっちゃんぐ 2016(秋)」の様子

## 1. 日時・場所

日 時:平成28年10月29日(土)13:00~17:30

場 所:ヤフー株式会社 コワーキングスペース「LODGE」(東京都千代田区)

## 2. 参加者

離島側:12地域 31名

企業側:45企業・団体 58名 合計89名



プレゼンテーションの様子



交流・商談の様子

# 平成29年度しまっちゃんぐワークショップの開催

参考資料2

- マッチング交流会に先立って、民間企業のコーディネーターを各島に派遣し、離島のニーズや魅力を掘り起こすため、島内関係者を集めた「ワークショップ」を開催。
- コーディネーターのファシリテーションの下、バックキャスト思考法により、島の将来ビジョンとプロジェクトを議論。島が掲げるビジョン・プロジェクトについて、東京で行うマッチング交流会で賛同企業を募り、具体化につなげる。



## 平成29年度しまっちゃんぐワークショップの開催実績

	島名 (市町村名)	開催日	場所
1	奥尻島 (北海道奥尻町)	9月4日	海洋研究センター
2	西ノ島 (島根県西ノ島町)	9月19日～20日	中央公民館
3	知夫里島 (島根県知夫村)	9月11日	村役場会議室
4	笠岡諸島 (岡山県笠岡市)	9月7日	笠岡諸島開発総合センター
5	大崎上島 (広島県大崎上島町)	9月11日	町役場会議室
6	宇和海諸島 (愛媛県宇和島市)	9月11日	九島公民館
7	壱岐島 (長崎県壱岐市)	8月31日	壱岐島ホール会議室
8	硫黄島 (鹿児島県三島村)	10月4日	三島開発総合センター



※ ワークショップには、自治体職員のほか、島の事業者、地域おこし協力隊、団体職員(観光協会、漁協、農協)、教員、主婦、学生、など幅広い方が参加

# 「しまっちゃんぐ2017」参加離島のビジョン・プロジェクト①

	ワークショップの様子	島名(市町村名)	ビジョン	プロジェクト
1		奥尻島 (北海道奥尻町)	素材だらけ！一年中楽しめる島・オクシリーランド	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島マルシェ</li> <li>・フォトウェディング</li> <li>・ハウスビルド</li> <li>・奥尻地熱ファーム</li> <li>・キャンプサイト</li> <li>・アクティビティ</li> </ul>
2		西ノ島 (島根県西ノ島町)	失敗できる島。 ～挑戦を支え、未来を醸成する島。西ノ島～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土食伝承プロジェクト 西ノ島の郷土食を活用した商品開発や提供、サービス化</li> <li>・各種実証実験プロジェクト 未来型モバイルハウス、地域型ECなど西ノ島を舞台とする実証実験事業</li> </ul>
3		知夫里島 (島根県知夫村)	知夫里島は『幸流』の島を目指します！	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島の人、自然、文化をフル活用した交流人口の拡大及び魅力発信</li> <li>・収入300万円、ストレスZERO社会の構築！</li> <li>・幸福度の追求！来島者(子供からお年寄りまで)、人生をお互い学び合える専門学校をつくる。 (生きていくため知恵の学びや、様々なスキルを持つ島民の発掘&amp;教育旅行・企業研修等の受入)</li> </ul>
4		笠岡諸島 (岡山県笠岡市)	つなぐをキーに仕事生まれる「SHARE島」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特産品開発</li> <li>・生産・加工販売の担い手育成</li> <li>・石材工場の再利用</li> <li>・物流改善</li> </ul>



# 「しまっちんぐ2017」参加離島のビジョン・プロジェクト②

	ワークショップの様子	島名(市町村名)	ビジョン	プロジェクト
5		大崎上島 (広島県大崎上島町)	瀬戸内で一番カッコよく暮らせる島	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カッコよく暮らしたい人の移住支援</li> <li>「日本唯一の教育環境を持つ島」とのICT教育創造事業</li> </ul>
6		宇和海諸島 (愛媛県宇和島市)	<p>【九島】 くしまのみんなが元気で生き 生き、楽しんで暮らせる島づく り ～島外からもウェルカム～</p> <p>【戸島】 心の戸(トビラ)を開けたくなる 島～戸島～</p>	<p>【九島】 廃校跡地を使い、島の人が生き生きできるような、 島外の人が来ても楽しいような場所づくり&amp;島づくりプロジェ クト！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・くしま暮らし大学 開校！</li> <li>・くしまカフェテラス！</li> <li>・九島小学校 校長募集！</li> </ul> <p>【戸島】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「とじま婚活」プロジェクト</li> <li>・「戸島ぶり」知名度向上プロジェクト</li> </ul>
7		壱岐島 (長崎県壱岐市)	2025年までに「お金のいら ない島」を目指します！	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊富な農水産物をブランド化</li> <li>・自然を活かして島ごとレジャー施設プロジェクト</li> <li>・担い手不足解消、移住者確保</li> <li>・移住者向け住宅などの整備運用</li> </ul>
8		硫黄島 (鹿児島県三島村)	硫黄島の資源フル活用によ る地域経済の拡大 『素材は一級品なのに活 かしきれていない！』	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メインプロジェクト:純国産ツバキ油プロジェクト</li> <li>・サブプロジェクト: 地域資源の加工・販売の強化(大名たけのこなど) 観光客の受入体制の構築 滞在型観光の拡大・強化(硫黄島の特性を活かした継続 可能なプログラム開発)</li> </ul>

※ ビジョン・プロジェクトの詳細は、「しまっちんぐ」特設サイト「<http://shimatching.mlit.go.jp/>」を参照

# 離島と企業をつなぐ『しまっちゃんぐ』の概要

参考資料3

- 離島と企業をつなぐ「マッチング」の場を提供
- 離島と企業との連携は、地域課題を解決する1つの手段
- 対話重視のマッチングにより、離島活性化のための事業につなげる

## 離島地域

- ・島を活性化したい
- ・島の魅力をもっと活かしたい
- ・外の企業と交流する機会が少ない

## 民間企業(島外)

- ・島と事業を立ち上げたいが、島のことが良くわからない
- ・島に貢献したいがつながり方がわからない

## しまっちゃんぐ

- ・マッチング・交流 (ワークショップ、交流会の開催など)
- ・情報発信・共有 (ポータルサイトの立ち上げ、取組事例の共有、PRなど)

離島と企業をつなぐプラットフォーム

課題解決

※ 離島と企業による事業の実施

離島の活性化

### ◆ポイント① 対話を重視

- ・ワークショップの開催
- ・コーディネーターによるサポート

### ◆ポイント② チームが組める

- ・「1離島 対 複数企業」、  
「複数離島 対 1企業」など  
プランに応じたチーム編成

### ◆ポイント③ ICTの活用

- ・ポータルサイトの立ち上げ

# 平成29年度の「しまっちゃんぐ」の取組予定

- 国土交通省では、離島と企業をつなぐ「マッチング」の場を設け、商談などを通じて、離島の活性化につなげる「しまっちゃんぐ」の取組を進めています。
- 具体的には、離島のニーズを掘り起こすワークショップの開催、コーディネーターによるサポート、離島と企業をつなぐマッチング交流会の実施など、対話を重視した段階的な取組により離島の活性化のための事業につなげます。

## 1. ワークショップの開催【8月31日～】

### ■ 離島の希望やニーズの掘り起こし

- ・コーディネーターが島を訪れ、現状をお伺いしつつ、島の皆様とワークショップをします。
- ・ワークショップでは、マッチング交流会で企業に思いが届くよう、ビジョン・プロジェクトづくりをサポートします。
- ・島の課題の本質を引き出し、島の良いところを共に考えます。島内の人と人を結びかけにもなります。



現地での意見交換



ワークショップ



## 2. 特設サイトの開設【9月29日～】

### ■ 離島のニーズを公開し、企業を募集

- ・事務局がWEBサイト上で、島のビジョン・プロジェクトを公開し、交流会への参加企業を募ります。
- ・各島に興味を持った企業は、WEBサイトからエントリーいただけます。


<http://shimatching.mlit.go.jp>

## 3. マッチング交流会の開催【10月21日(土)】

### ■ 離島と企業が直接対話する場の提供

- ・離島と企業が直接対話する場を設けます。
- ・離島側、企業側それぞれからのプレゼンテーション後、交流・商談会を行います。
- ・ご要望に応じて、コーディネーターが「つなぎ役」となって商談をサポートします。



プレゼンテーション



マッチング交流会



※ 平成28年度の「しまっちゃんぐ2016(秋)」では、12離島地域(31名)、45企業・団体(58名)、計89名が参加

## 4. プロジェクトの始動【11月～】

- ・離島の企業の思いがマッチングしたら事業化を目指します。
- ・始動したプロジェクトは「しまっちゃんぐWEB」でPRします。

### 【マッチングの成果事例】

#### 島の小学生による特産品開発

※ 沖島(滋賀県近江八幡市)では、「しまっちゃんぐ」をきっかけに、島外事業者と連携し、子どもたちの企画による島の特産(さつまいも)を使ったアイスクリームを商品化。平成29年2月に販売会を開催。



# マッチングの成果事例①

## 【沖島こどもチャレンジ特産品開発事業（沖島：滋賀県近江八幡市）】

- 「しまっちゃんぐ2016」をきっかけに、近江八幡市と特産品開発の専門家がつながりを持ち、「沖島」で特産品開発がスタート。
- 事業者、地元協議会、行政のサポートの下、沖島小学校の子どもたちの企画による「沖島のやさしいアイス」が商品化。
- 子どもたちによる販売会では約600個が完売。今後、本格的に生産し、売り上げの一部は島の振興に役立てる予定。

### マッチングの概要

【位置図】



#### 【離島側の課題】

- ・ 高齢化、若者の島外流出
- ・ 島内の経済活性化
- ・ 沖島の認知度が低く、定住につながらない

×

#### 【企業側の提案】

- ・ 島の小学生のキャリア教育を兼ねた特産品開発



#### 【離島と企業のチームづくり】

##### （離島側）

- ・ 沖島小学校
- ・ 沖島町離島振興推進協議会
- ・ 近江八幡市

##### （企業側）

- ・ J-PO おきなわ（全体デベト）
- ・ 池田牧場（製造者）
- ・ J-PO しが（販売者）

### プロジェクトの内容

#### ○ 沖島小学校の子どもたちの企画による島のアイスクリームづくり

- ・ 沖島小学校（児童数15人）の子どもたちが、全4回の授業と現場実習を通じて、アイスクリームの企画開発から販売体験までを実施。
- ・ 事業者らのサポートの下、学校で育てた島のサツマイモを使用した「沖島のやさしいアイス」を商品化。
- ・ パッケージには、沖島をイメージした魚や鳥のイラストが描かれ、販売会では、目標の200個を超える600個が完売した。
- ・ 今後、本格的に生産し、売り上げの一部は、子どもたちが中心となって、島の振興に役立てる予定。



①企画書づくり



②商談会



③試作品を試食



④パッケージデザイン



⑤完成品お披露目



⑥販売体験

### 期待される効果

子どもたちの島への誇りや愛着の醸成、島内産物の販路拡大とPR、沖島に対する認知度の向上

## マッチングの成果事例②

### 【しまものプロジェクト:しまものラボ（利尻島:北海道利尻町）】

- 「しまっちゃんぐ2016(秋)」をきっかけに、利尻町、KDDI株式会社、利尻町商工会、NPO法人離島経済新聞社が結びつき、「しまものラボ」がスタート。
- 「しまものラボ」は、離島の地域活性化を目指す「しまものプロジェクト」の一環として、販路拡大や商品PRに課題を抱える離島の事業者を対象に、オンライン講座で販売の基礎を学ぶ取り組み。
- 最終的には、利尻島の産品をKDDIサイト「auウォレットマーケット」で販売し、販路拡大につなげる予定。

#### マッチングの概要

【位置図】



#### 【離島側の課題】

- ・人口減少
- ・島内の産業活性化
- ・移住や定住の促進

×

#### 【企業側の提案】

- ・全国販売に向けた食品衛生や安全面などに関する講座による販路拡大



#### 【離島と企業のチームづくり】

##### （離島側）

- ・利尻町
- ・利尻町商工会
- ・町内事業者

##### （企業側）

- ・KDDI株式会社
- ・NPO法人離島経済新聞社

#### プロジェクトの内容

##### ○ 流通販売・商品企画分野の専門講師による講義の実施

- ・商品が持つ「売り」や「課題」を発見し、商品の魅力を伝える手法や動画制作方法などを学ぶ。
- ・全5回の講座を通じ、自分の商品の「課題」と「売り」を探す（3回）、商品の「売り」を言語化する（2回）、動画制作体験講座（オプション）を学ぶ。



①本事業で作られたアイス



②利尻昆布ラーメン



③なまこストラップ



④利尻の焼酎



⑤利尻昆布の佃煮



⑥離島応援マルシェの様子

出典 | <http://k-tai.watch.impress.co.jp/docs/news/1061647.html>

#### 期待される効果

離島産品の付加価値向上・販路拡大、専門スキルを持つ人材の育成

# マッチングの成果事例③

## 【**吉崎市ふるさと納税・吉岐島魅力発信事業（吉岐島：長崎県吉崎市）**】

- 吉崎市は吉岐を好きになってくれる企業、そして共に知恵を出し合っ、協働で島をわくわくさせたい企業に来てもらいたいと思い、(株)LIGのマッチング(「しまっちんぐ2016秋」)をきっかけに島内の各所で「どこでもオフィス」を展開。
- 都市圏で吉岐の食材を使った食体験イベントを開催し、ファン獲得、ふるさと納税の推進、交流人口の拡大、特産品の流通拡大、移住定住の促進に繋げる。

### マッチングの概要

【位置図】



#### 【離島側の課題】

- ・「半農×半ITの暮らし」  
「お金のいらない暮らし」の推進

×

#### 【企業側の提案】

- ・サテライトオフィスを利用した島の情報発信
- ・吉岐島のヒトやモノをLIGブログでPR



#### 【離島と企業のチームづくり】

(離島側)  
・吉崎市

(企業側)  
・(株)LIG

### プロジェクトの内容

#### ○どこでもオフィス

- ・(株)LIGが、「場所にとらわれない働き方をつくる」「仕事と遊びの境界線をなくし、その地域を全力で楽しむ」ことを目的に取り組むプロジェクト。
- ・実際に吉岐島の様々な場所でリモートワークをしながら、吉岐島の魅力をブログにて発信。
- ・サテライトオフィスの実践をするだけでなく、吉岐島の食と人をテーマにした食体験イベント「おいしく学ぶ勉強会～ふるさと納税のおはなし～第二回」を東京の(株)LIGが運営するシェアオフィス「いいオフィス」で開催。



①Caféでの仕事風景



②ゲストハウスでの仕事風景1



③ゲストハウスでの仕事風景2



④吉岐島をテーマにしたイベント



⑤イベントの様子 出典 | <https://liginc.co.jp/>

### 期待される効果

- ・サテライトオフィスという形での企業誘致および雇用創出。
- ・(株)LIGが吉岐島でゲストハウス『LAMP』をオープン(2018年1月ごろ予定)。

# 「しまっちゃんぐ2016(秋)」アンケート結果(抜粋)

## 民間企業が離島で事業活動を行うことの魅力について

- 企業が離島で事業活動を行うことの魅力としては、社会課題の解決に関われること、地方創生や活性化に興味があること、未開拓の分野と感ずることなどの回答が寄せられた。

問：離島での事業活動に興味をもったきっかけ（又は魅力に思うこと）は何ですか？

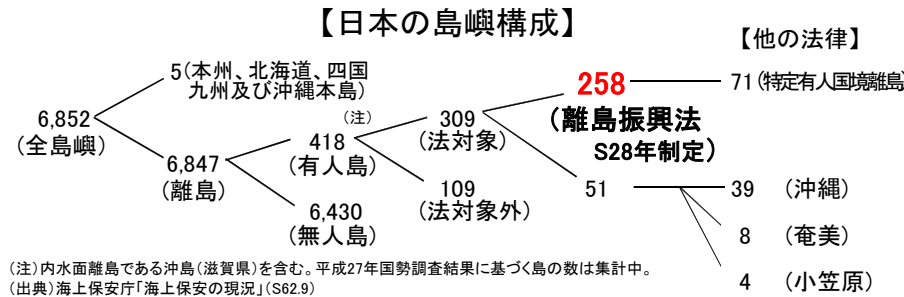
### 【企業側だけの設問・回答】

- ・地方創生と活性化。観光資源の発掘に興味あり。
- ・人との関わりが近いので、直に事業活動の効果を感じられる。
- ・既に離島で事業活動をしている。
- ・会社の仕事の関係上。
- ・そこでしか作れないコンテンツがあること。
- ・社会課題の解決ができる事業をおこしたい。
- ・社会課題の解決をしたい、未開拓の分野と感ずる、地方創生に取り組みたい。
- ・島が好きなので参加したい。
- ・仕事上参加する機会がある。
- ・地方創生に協力したい。

# 離島の現状

## 離島の概要

- 離島振興対策実施地域にある有人離島 (H29.4.1現在)  
我が国は6,852の島嶼により構成され、本州、北海道、四国、九州、沖縄本島を除く6,847島が離島。このうち、離島振興法による離島振興対策実施地域に含まれる有人離島は258島。



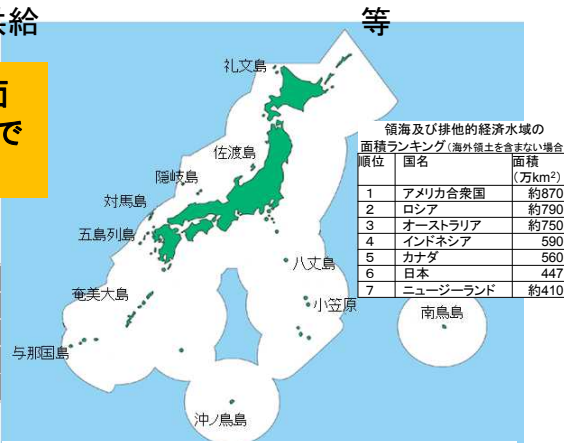
- 【他の法律】
- 沖繩振興特措法(H14年制定)
  - 奄美群島振興開発特措法(S29年制定)
  - 小笠原諸島振興開発特措法(S44年制定)
  - 有人国境離島法(H28年制定)
  - 旧法S46年制定、H14年失効

## ○ 離島の役割

離島は、その立地条件等から、以下のような重要な役割を担っている。

- ・我が国の領域、排他的経済水域等の保全
- ・海洋資源の利用、自然環境の保全
- ・食料の安定的な供給

排他的経済水域等の面積(約447万km<sup>2</sup>)は世界で6番目の広さ



【我が国の排他的経済水域等の概念図】

## 【離島振興対策実施地域】

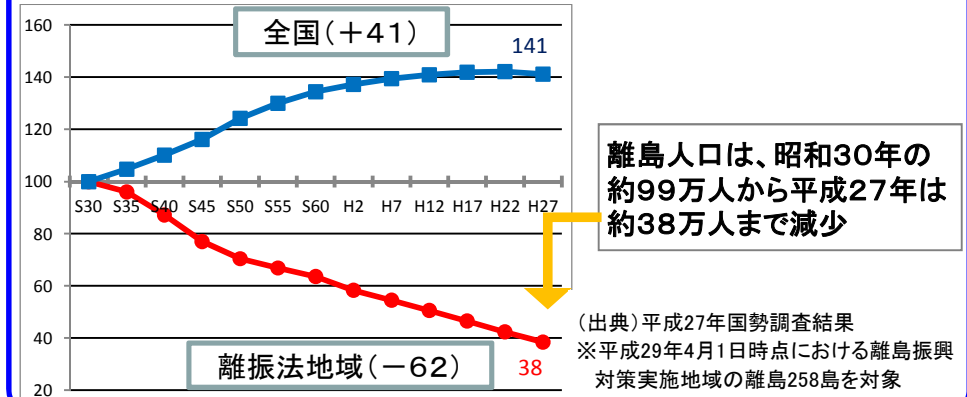
離島の状況	
指定地域	78地域(258島)
関係自治体	26都道県、112市町村
面積	5,339km <sup>2</sup> (全国の1.41%)
人口	38万人(全国の0.30%)

※平成27年国勢調査結果  
2015離島統計年報より

## 離島の人口推移

昭和30年から平成27年までの人口の推移をみると、全国の人口は約4割増加している一方、離島の人口は約6割減少。

離島の人口減少率(S30年を100)



## 離島とその他地域との比較

人口減少や高齢化の進展など、離島は全国や他の条件不利地域と比較しても厳しい状況にあり、財政力も厳しい。

	人口増減率(H22→H27)	高齢化率(H27)	市町村財政力指数(H27)
離島地域	9%減	39%	0.20
過疎地域	—	—	—
奄美群島	7%減	31%	0.16
沖縄	3%増	20%	0.35
全国	0.8%減	27%	0.50

(出典) 人口減少率および高齢化率: 国勢調査結果  
財政力指数: 総務省HP(平成27年度主要財政指標一覧)より  
※平成29年4月1日時点における離島振興対策実施地域の離島258島を対象  
※過疎地域は、集計中  
※沖縄地域については沖縄本島も含めた数値  
※離島の財政力指数については、市町村区域全域が離島である35市町村、86島の平均値